

自然環境部会活動報告

ビュー・ポイント

VIEW POINT 発見ツアー

自然環境部会第1回目の活動となる「VIEW POINT 発見ツアー」を、6月25日に参加人数16名で江刺区内において開催しました。当日は天候にも恵まれ、向山公園からの北上平野の風景、いわてクリーンセンター内のビオトープに生息する希少植物、宮澤賢治が想いをはせたであろう種山高原一面の草原に、参加者一同、改めて驚きや、景観の美しさを再発見できた活動でした。



向山公園から、北上平野を眺望しました。
まだ焼石連峰にうっすらと残雪が残っていました。



種山の頂上、アメダス付近です。
頂上では360度の大パノラマを望むことができ、素晴らしい景色でした。当日は気温31℃だったにもかかわらず、心地よい初夏の風で気分爽快でした！



岩手クリーンセンター内ビオトープでは、いわてレッドデータAランクの「ヒメビシ」がわんさか！

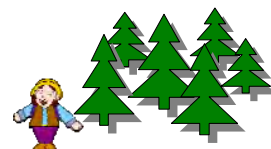


星座の森の「風の又三郎」像で記念撮影



生活環境部会活動報告

あなたも万年自然人！



生活環境部会は、6月19日(土)に奥州市前沢区にある「奥州万年の森」を会場に「あなたも万年自然人！」と題したイベントを開催しました。

当日は20名の会員の皆さんの参加をいただき、どんぐりの苗の植え替え作業体験のほか、薪ストーブと羽釜を使っての無農薬玄米の炊飯、野草の採取と簡単な調理や試食などを実施しました。

どんぐり苗の植え替え作業では、奥州万年の森をつくる会の及川浩行事務局長のご指導をいただき、たくさんの苗をポットに植え替える作業をしました。



羽釜を使っての無農薬玄米の炊飯は、美味しいような“おこげ”もでき、おにぎりにしていただきました。また野草の調理は、万年の森に植生していたシロツメグサを酢醤油和えに、タンポポ、ギボウシ、ヒメジョオン、ウツボグサ、タラノメ



をおひたしにし、参加者全員で試食し、自然の味を体感しました。

当日の天気予報では雨も予想されましたが、比較的好天に恵まれ、クマやマムシたちと遭遇することも無く、無事にイベントは終了しました。

自然観察の時間が少なかったので、次回のイベントではその時間も取ればいいですね！



環境学習部会情報

環境フォーラムスタッフを募集！

環境学習部会では、平成22年11月28日開催予定の「おうしゅう環境フォーラム2010」の企画・運営などを行うスタッフを募集します。

一緒にフォーラムを盛り上げましょう！

申込みは7月30日までに事務局へ



不法投棄発生場所調査

資源循環・廃棄物部会は、最初の活動として奥州市内の不法投棄発生場所の現地調査を5月25日(火)に18名の参加で行いました。

昨年度までに市にごみが不法投棄されていると報告があった48か所のうちの一部を江刺区から順に回り、不法投棄場所5か所の現状や以前は不法投棄されていたが対策等を講じたことにより改善された場所2か所などを見て回りました。



不法投棄されている場所は、道路から捨てられたごみが目立たないようなところで、不燃ごみがほとんどでした。改善場所の一つは、地域住民が一丸となって回収作業を行ったことでその後は不法投棄がないということでした。

調査終了後の意見交換では、現場を見ての感想や部会として今後どのように活動していくかなどを話し合いました。

- | | |
|------------|----------------------|
| 調査場所1 | 江刺区岩谷堂下苗代沢地内(公衆トイレ裏) |
| 調査場所2 | 前沢区裏新田地内(砂防ダム) |
| 調査場所3 | 衣川区雲南田地内(車両待避所) |
| 調査場所4 | 胆沢区小山上狼志田地内(山林) |
| 調査場所5 | 水沢区真城折館地内(高速道路側道) |
| 調査場所6(改善例) | 前沢区古城合ノ沢地内 |
| 調査場所7(改善例) | 前沢区字新城地内(高速道路側道) |



会員紹介

『奥州万年の森をつくる会』

事務局長 及川浩行さん



私達の会は平成20年度に前沢区の「奥州万年の森」づくりを奥州市と協働で行うために設立しました。現在の会員は30人弱です。主な活動は9月の植樹祭の準備から当日の一般参加者の指導。10月のどんぐり採集及び苗作り(去年は約3,000ポットに「どんぐり」などを植えました)、6月には秋に植えて芽生えした苗を各1ポットに植え替えます。今年は6月19日(土)に奥州めぐみネット主催の「あなたも万年自然人」に参加の20名の方々と共に59名で約2,000本の苗づくりが出来ました。「生活環境部会」の皆様ありがとうございました。

今年は7月14日から炭窯づくりをします。自分達で炭焼きをし、森づくりに欠かせない炭の効能についても講演会などを開催し学習します。皆さんも気楽にご参加ください。

民生分野

- 1 快適さを逃さない住まいとオフィス
- 2 トップランナー機器をレンタルする暮らし

分野横断

- 11 「見える化」で賢い選択
- 12 低炭素社会の担い手づくり

産業分野

- 3 安心でおいしい旬産旬消型農業
- 4 森林と共生できる暮らし
- 5 人と地球に責任を持つ産業・ビジネス

低炭素社会 に向けた 12の方策

エネルギー転換分野

- 8 カーボンミニマム系統電力
- 9 太陽と風の地産地消
- 10 次世代エネルギー供給

運輸分野

- 6 滑らかで無駄のないロジスティックス
- 7 歩いて暮らせる街づくり

「2050 日本低炭素社会」シナリオチーム
(独) 国立環境研究所・京都大学・
立命館大学・みずほ情報総研(株)

「**低炭素社会**」とは、私たちが使っているエネルギーのうち化石燃料への依存を今より少ない暮らし方をすることを言います。なぜ方策が必要なのか。石油に代表される化石燃料は、それだけ便利で、優秀（液体でしかも少ない量で熱量が高い）なので、きちんと考えてそうだと思うなければ、今より楽ではないだろう暮らしには人々は向かわないからです。わたしたちの今の社会構造が、化石燃料を土台にしている訳ですから途方もない作業と言えます。

では何故、低炭素社会なのか。一般的に言われていることは、①気候変動による生態や作物等への影響、②石油の質の劣化と価格の上昇があります。またあまり言われていませんが、①石油の奪い合いへの懸念、②エネルギーの豊かさと人口増加が考えられます。

🍀 ハッピーエコライフコーナー

思い出いっぱいのでTシャツにもう一働き
子ども達の小さくなったTシャツやお気に入り
で着古したTシャツ、ただそのまま捨
てるのももったいなくて、押入れの隅で眠
っていませんか？

そのまま捨てる前に、はさみでチョキ
チョキ。かわいい小箱に入れておき、食器洗
いの時に、油汚れやソースを拭きとってみ
て！洗剤もすすぎの水もぐんと減らせま
す。食器洗いにも、石けんがオススメ！

愛用Tシャツに、も一度ありがとう

若生

🍀 広報編集委員を募集！

会報の制作やホームページの管理など
を行う広報編集委員会スタッフを募集
します。皆さんに喜んでもらえる情
報発信を一緒にしませんか！

申込み・お問合せは事務局まで

◇ 編集委員の独り言 ◇

ハッピーエコライフコーナー始めました。
楽しみながら、気長にエコを続けるコッ
…ということで、気軽に出来ておすす
めな情報をお届けします。会員の皆さ
まからのおすすめ情報お待ちしてい
ます。（事務局までお寄せ下さい）

若生

🍀 年会費の納入手続きはお済ですか？ ご確認とご協力をお願いいたします！（^o^）d

事務局 奥州市水沢区大手町一丁目1番地 奥州市役所市民環境部生活環境課内
電話 0197-24-2111 / ファックス 0197-51-2374 / メール seikatsu@city.oshu.iwate.jp
ホームページ http://www.city.oshu.iwate.jp/html/kankyou/osyu_siminkaigi.html